

27日、四国地方の梅雨明けが発表され、一気に30度を超える真夏日となっています。活動参加者への呼びかけはもちろん、指導者や運営スタッフにも十分に熱中症対策を呼びかけてください。今回、熱中症対策についても記載していますので、ぜひ一読いただければ幸いです。

【リマインド】香川県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会 R7年度総会

日時：R7年7月4日(金)19:00～21:00

会場：県教育会館3階 第3会議室

内容：

19:00～20:00 R7年度総会

20:00～21:00 意見交換会

「香川県における中学校運動部活動の地域展開の現状について」

講師：増田一仁（県教委事務局保健体育課 学校体育・保健グループ指導主事）



▶【報告】県内クラブ等訪問記録

▶R7年度県スポーツ推進委員研修会に出席しました！

6月8日(日)、R7年度県スポーツ推進委員研修会に出席しました。県内では各市町のスポーツ推進委員がクラブスタッフとして活躍しているケースも多く、推進委員の情報収集や両団体の連携促進のため、毎年顔を出しています。

研修会は午前が座学、午後が実技となっており、実技では(一社)さぬき三木スポーツクラブのスタッフが中心となってミニバレーボールの指導・普及を行いました。



▶(一社)さぬき三木スポーツクラブ主催 ミニバレー交流大会を訪問しました！

6月22日(日)、(一社)さぬき三木スポーツクラブのミニバレーボール交流大会を訪問しました。

クラブのある三木町は、北海道七飯町と姉妹都市提携を結んでいます。その交流の中で、北海道で広く楽しまれているミニバレーボールをクラブが三木町に持ち帰り、現在は週2回、サークル活動として行っています。

訪問当日は、小学生を含む老若男女約40名(計8チーム)が参加し、試合を楽しみました。



▶屋島UROスポーツクラブ役員会を訪問しました！

6月9日(月)、屋島UROスポーツクラブ役員会を訪問しました。本年度会長が変わったため、新会長への挨拶も兼ねての訪問で、当日は浦生地区若年会所属の30～40代の若手を含めた16名が出席していました。

当クラブの会員数は現在110名ほどで、うち半数近くをバドミントンの会員が占めます。バドミントン会員への還元や、秋の小学校運動会に向けた陸上教室の開催、地区夏祭りの内容などが昔ながらの自治会のような和やかな雰囲気でした。



▶NPO法人カマタマーレスポーツクラブ主催 ピックルボール体験会を訪問しました！

6月15日(日)、NPO法人カマタマーレスポーツクラブのピックルボール体験会を訪問しました。

ピックルボールはアメリカ発祥で、テニスと卓球とバドミントンの要素が組み合わさったニュースポーツです。

香川県内では、当クラブのほか屋島テニスクラブなどの民間クラブでも行われており、今じわじわと注目を集めています。

(一社)日本ピックルボール協会
<https://japanpickleball.org/rule/>



▶(一社)スポーツフェライン高松が、JSPOメールマガジン2025年7月号（第181号）に掲載されます！

(一社)スポーツフェライン高松では、R5年度から(公財)スポーツ安全協会助成事業を受けて部活動支援に取り組んでいます。この度、その取り組みが来月発行のJSPOメールマガジンに掲載されることになりました。



JSPO「総合型クラブメールマガジン」
<https://www.japan-sports.or.jp/local/tabid519.html>

▶【報告・共有】四国ブロック関連事業について



◆四国ブロック総合型地域スポーツクラブ連絡協議会 R7年度第1回会議

6月16日(月)、徳島県の池田総合体育館にて上記会議が開催されました。
この会議は、四国4県の情報交換を目的としてR3年度から年2回開催しており、今回は新型コロナ禍明け初となる完全対面での開催でした。

各県の登録・認証制度の取り組み状況や部活動の地域展開に関する進捗状況、アシスタントマネジャー養成講習会の開催予定などの情報交換が行われました。

◆四国ブロッククラブネットワークアクション2025

期日：11月30日(日)

会場：鳴門・大塚スポーツパークアミノバリュースホール
(徳島県鳴門市撫養町立岩字四枚61番地)

本年度も完全対面での開催予定です。年に1度の四国4県の交流機会、香川県からも多くの参加をお待ちしております。（※開催案内は9月頃の予定です）



▶【共有】「教育・保育等を提供する事業者による児童対象性暴力等の防止等の取組を構造的に促進するための指針」について

R6年6月、子どもと接する仕事に就く人の性犯罪歴を確認する制度『日本版DBS』創設を盛り込んだ「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律（こども性暴力防止法）」が成立。**子どもに接する仕事に就く一定の事業者に対して、児童対象性暴力等を防止することが法律上義務となりました。**

総合型クラブにおいては、義務ではなく認定制度の事業対象者となっており、認定を受けた事業者は認定を受けている旨の広告表示が可能になります。

<https://www.cfa.go.jp/policies/child-safety/efforts/koseibouhou/odanshishin>



参考「日本版DBSとは？」
<https://www.asahi.com/sdgs/article/15430331#h121sm16svd1lmhguyj16s3e9z1vfcrgl>

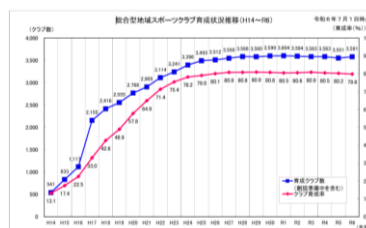


▶【共有】R6年度スポーツ庁「総合型地域スポーツクラブ実態調査結果」の公開について

スポーツ庁HP上に、昨年度実施された総合型クラブ実態調査の結果が公開されました。

R5年度：3,551クラブ→R6年度：3,581クラブと、前年度比で30クラブ増加しており、R5年度から緩やかな右肩下がりになっていた中で5年ぶりの上昇となりました。

部活動の地域展開が進む中、総合型クラブとして地域クラブを新たに立ち上げる動きが全国で出てきていることが数字に影響したと思われます。



https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop05/list/detail/1412250_00015.htm

➤【共有】活動中の熱中症対策について

6月下旬になり、全国で「熱中症警戒アラート」が発令されはじめています。

JSPOではR6年6月、JSPOが主催する事業においてWBGT値31℃以上の場合、スポーツ活動を原則中止すること等を定めた『**スポーツ活動中の暑熱対策に関するJSPO対応方針**』を策定しました。

(参考 <https://www.japan-sports.or.jp/news/tabid92.html?itemid=4976>)

JFAの熱中症対策ガイドラインに違反時の対応も追加されたり、企業が熱中症に特化した保険をスタートするなど、様々な団体が熱中症予防に注力しています。



(株)NTTドコモ
「熱中症お見舞金保険」
<https://hoken-navi.docomo.ne.jp/lp/d/heatstroke/detail/>

PayPayほけん
「熱中症お見舞金」
<https://about.paypay.ne.jp/pr/20240422/0/>

環境省「熱中症予防情報サイト」では
様々な熱中症予防の普及・啓発資料が
ダウンロードできます。
ぜひご活用ください。

<https://www.wbgt.env.go.jp/wbgt.php>

[illegible]